それでは、グループAの発表をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

まず初めに目次について説明します。

上から順に「開発物について」、「システムを作った動機」、「大まかなシステム機能」、「デモ」、「グループ開発の感想（個人）」、「グループ開発の感想（全体）」の順で説明していきます。

次に開発物について説明します。

私たちは家計管理システム：スーテェー簿の作成を行いました。スーテェー簿の名前の由来は沖縄の方言で家計という意味を持つ「スーテェー」に家計簿の「簿」の字を据えてこの名前にしました。

次にシステムを作った動機について説明します。

スーテェー簿を開発する目的として、スーテェー簿を使用して家計簿を毎日つけてもらうことで、浪費を無くして自由なお金を増やしてもらうことで豊かな人生を送ってもらうことです。

次に開発環境について説明します。

言語はJava SE11、バージョン管理はGithub、データベースはPostgreSQL 12.3、APサーバーはtomcat9.0、フレームワークはSpring bootを使用しました。

次にその他の環境について説明します。

先ほど述べた開発環境以外にJPS,HTML,CSS,JavaScriptを使用しました。

次に総開発時間について説明します。

私たちがプログラムを開発するのに使用した時間は121時間です。

次に大まかなシステム機能について説明します。

機能はユーザのアカウント作成

・アカウント作成する機能

・ログイン・ログアウトを行う機能

・収入・支出の記入を行う機能

・入力したデータを表やグラフで閲覧する機能

・月々の支払いをメニュー画面に表示する機能

・指定した時間帯にLINEを使用して通知を行う機能

・ユーザーの情報を修正・削除する機能

最後に全体の感想について説明します。

まず初めにGithubの使い方については、開発初期にGithubを使用した際にGithubの使用をきちんと理解しておらず、プル・プッシュがうまく行うことができず、データの共有に苦労しました。

コーディング規約では、それぞれがパッケージやエンティティを自由に作成したため、結合に苦労しました。次回があればきちんと決めたと思いました。

Spring bootについては、サービスのアノテーションなどを知ってはいたが使いこなすことができていなかったので、グループワークを通して使いこなせていないことを知ることができ、良かったと思います。

結合テストに関しては単体テストで問題なく動作していたプログラムが結合テストではうまく実行しないなど結合テストの難しさを実感しました。